

《《 Only One の花を咲かせよう… 》》

新入生のみなさん、入学おめでとう。新たな環境で、日々精神的にも疲れがたまるでしょうが、葵生としてのスタートをできるだけスムーズに切れるように頑張りましょう。

今春の卒業生は、最終的に国公立大合格者52名(昨年と同数)という結果を残しました(→一覧は2階中央廊下に掲示 → さらに詳しくは来月配付の「進路資料」をみるべし)

1年生は、こういった数字に初めて触れることになると思いますが、さて、どんな感想・印象を持ちますか？今週は入学して第1回の進路希望調査。どんな回答をしますか？しましたか？

「葵高校に入学すればしぜ〜んとどこかの大学に入れるだろう」「うちは経済的に苦しいから学費の安い国公立しかいかない」「会津大学文学部に行きたいです」「福島大学って公立、県立ですよ？」

現実と合ってますか？まずは正しい知識を身につけましょう。葵生の現状は、例年、国公立大学合格者が1クラス〜2クラス程度。しかし、実際には、3年最初の進路希望調査では半数〜3分の2ぐらいの生徒が国公立大を第一志望にして、その後、志望変更を余儀なくされています。

さあ、1年生はもちろん、2・3年生も現状をしっかりと認識し、正確な知識と主体的な選択をもとに第一志望実現の努力を実践していきましょう！・・・Only Oneの花を咲かせるために。

《 社会貢献の基本 「葵の約束」を確認 》

さて、適切な進路選択に必要な要素として「**社会に貢献する資質を養うこと**」があります。点数にこだわる前に。そこで、恒例、世の中の現状についてちょっと確認。そして、約束。

——最近、みなさんもよく耳にする社会問題の中に「地域格差」があります。東京や大阪といった大都市圏と私たちの住む会津のような地方との間には、さまざまな「差」が存在します。基本的に「人口格差」が最も大きく、そこから「経済格差」や「教育格差」「医療格差」などが発生します。当然、その「差」は昔からあるし、それが地域の特色にもつながっています。が今、その「差」は限度を超え、私たちが暮らしにくい環境を生み出しています。「地域格差」ばかりではありません。不確定な年金制度や家族構成の変化、コミュニケーションの欠如などを原因とする「世代間格差」も、これからみなさんを悩ますことになるでしょう。

そんな世の中を少しでも住みよい環境にするには、みなさん自身の努力が不可欠です。もちろん、社会のリーダーとして集団をまとめる力も必要ですが、「リーダーとまでは・・・」と尻込みする人も多いのが実情です。であれば、どういう生き方を目指せばいいのでしょうか？

——例えば、葵生の傾向の一つに、**看護・医療系**や**初等教育・栄養系**など、人と関わる仕事の希望が多いことがあげられます。社会に貢献する高い資質を必要とする業種です。では、その**高い資質とは何か？**それは、社会貢献の基本となる約束を守る努力です。

- 葵の約束：**
- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1 自分のことばかり考えないこと | 2 思いやりの気持ちを持つこと |
| 3 いつも前向きな気持ちでいること | 4 笑顔を忘れないこと |

想像してください。こんな資質を備えた人たちが周りにたくさんいる社会を!!

たとえ「格差」の大きい環境でも、約束を守る葵の卒業生たちは、各地の医療施設や教育機関、そして若者の少なくなった地元で明るい社会づくりに貢献してくれるはずです。

進路を考えると、《単に学力向上に励むだけでなく、世の中の現状を知り、社会に寄与するために必要な要素を意識し、自分にできる最大限の努力をする》こと。そういう姿勢を持つことが、成熟した社会を支える真の進路目標実現につながるのです。

在校生のみなさんも先輩たちの後に続くべく、今、それぞれが取り組まなければならないことに全力を注いでください。謙虚で前向きな姿勢こそ大切です。そんなみなさんを葵高校は全力で応援します。

2年目スローガン「私の選択には、意志がある。」のもと

～～～適切な進路選択のために実践して欲しいこと～～～

①年生！！

将来、「世界の平和」と「人類の幸福」に貢献できる社会人になることを最終目標に、高校生活に慣れ、まずは「**自分を知ること**」「**仕組みを知ること**」に努めてください。

- 教科の学習を通して自分の学力や適性を知る。文系・理系選択がすぐに待っています。
- ホームルーム活動・部(委員会)活動・生徒会活動を通して、自分の性格や特性を知る。
- 日常の活動や葵ゼミ、メディアを通じて、社会の仕組みや問題を知る。
- HR や面談、進路資料、総合学習などを通して、職業、大学や学部・学科、入試制度について知る。



②年生！！

中堅学年となったみなさんは、先輩後輩のパイプ役。夏以降、3年生が勉強一本にシフトするともう学校の主役です。学習面でも大きな転機となるのが2年生。部活動などどうまく両立しながら学習時間の確保に努めなければなりません。進路選択にあたって意識してほしいのは「**目標や方法の具体化**」です。

- 教科の学習を通して、志望大学・学部・学科に強化の必要な教科・科目を意識する。
- 現在の学力と目標の差を認識し、特に苦手とする科目の学習に力を入れる。
- 職業や資格まで具体化していれば、教科の学習以外に必要な知識・教養を身につける努力を欠かさない。

③年生！！

最終学年のみなさんは、まずはそれぞれの活動に全力を尽くして、悔いのない高校生活を送ること。そしてそのために最も重要なのが「**切り替え**」です。シフトチェンジができなければ、必ず悔いが残ります。答えのでないことで迷っていても時間の無駄。迷う時間があったら勉強するほうが賢明です。

- すでに勉強一本に絞っている人は、得意科目の拡充と苦手科目の克服に努めること。
- 部活動等で時間の確保に苦労している人は、活動が終わるまで、効率的な学習に努め授業に集中すること。学校の成績は、特に推薦A0入試等に効いてくる。
- 雑学と専門性を兼ね備えた人間はどんな入試形態にも強い。進路目標に照らし合わせて、教科の学習以外にも、様々な知識と考え方を身につけること。
- なんとしても目標を達成するのだという強い意志。そして、その理由を明確に自分の言葉や文章で表現できること。これは、就職活動まで含めて進路実現の最後の決め手になる。



進路指導室から いろいろなセンセがいる・いろいろな資料がある～ 情報を得よう！

☆スタッフ一言(ほ～いや、バラエティに富んだ先生がそろってるぞ!)☆

渡部宏センセ(英語)：広い視野を持つべし。なんでも相談乗り MASSE～！

高橋敏センセ(国語)：何かあればいつでも気軽に進路室へ来てください。

大澤センセ(地歴)：昨年度、3年生担任をしていました。志望校のこと等、何でも聞いて～！

矢澤センセ(理科)：「正しい努力の積み重ね」が、私たちの人生を創り出していきます。

鈴木重センセ(英語)：報告・連絡・相談(ホウレンソウ)を大切にしていきましょう。

工藤センセ(理科)：新参者なので、葵高校のこと、皆さんのこと、色んなお話を聞かせてください。

星さん(購買)：購買で待ってます。おいしいパン各種ありま～す！

進路室では、みなさんの進路実現のため、できる限りの援助をしていきます。進路選択に悩んだら気軽に足を運んで相談してください。

